

芸術の秋！ 学びの秋！

■発行：和田町タウンマネジメント協議会
 ■担当：高見沢実
 和田べんプロジェクト(内山祐也)
 ■tel：045-339-4066
 ■mail：wadaben07@gmail.com

—第66回目の協議会の概要—

第66回協議会が10月19日(水)に開催されました。今回は、地域の方々に加えて、神奈川県中小企業団体中央会の方、NTT東日本神奈川の方、横浜市立大学三輪ゼミの学生達にも参加していただき、横浜国大の教員・学生と合わせて総勢24名が参加しました。

協議会では、活動中のプロジェクトの活動報告や西部アートフェスタ（10月22日開催）とべっぴんマーケット（11月5日開催）についての打ち合わせがありました。また、地域とこどもプロジェクトのまち学習ワークショップに参加した横浜市立大学三輪ゼミの学生に和田町の印象を伺いました。

和田町の芸術祭！西部アートフェスタ

10月22日には和田西部町内会館で西部アートフェスタが行われました。前日の天気予報は雨でしたが、当日は小雨程度で昼過ぎには雨も上がり、去年と同じくらいたくさんの方が来場して下さいました。会場内には地域の保育園の子供たちや町内の皆さんがつけられた絵画を中心とした様々な作品が展示されていました。とても趣味とは思えないレベルの高い作品がたくさんあり、その凄さに圧倒されました(°д°)!

他の人の作品を見れたり、自分の作品を発表する機会があるととてもやりがいがありますね!

会場内ではワダヨコが企画した折り紙教室も行われ、朝からたくさんの方が参加して、午後にはテーブルの上にたくさんの作品が溢れていました。会場の外ではテーブル席が用意されていて町内会の方からおいしいお茶やお菓子も出して頂き、とても気軽に交流できる雰囲気でした!(*^_^*)



会場内は地域の皆さんの力作でいっぱい!!



折り紙教室は朝から大盛況

子供たちの作品も壁いっぱい!

地域の治水の歴史を学ぶ



10月16日には地域とこどもプロジェクトがまち学習ワークショップを開催しました。横浜国立大学と横浜市立大学の教員・学生がスタッフとなり、保護者の方と中学生から未就学児まで計21名が参加しました。町内の様々な方に洪水の体験談をお話して頂き、記録では知ることのできない洪水の様子を学ぶことができました。ワークショップで学んだことは班ごとに1枚のシートにまとめ、アートフェスタの会場にも展示しました。自分の住んでいる町にどのような災害の歴史があるのか、直接聞いて学ぶというのは、学校では教えてもらえない貴重な体験だったように思います。

—編集後記—

先月もアートフェスタという「芸術の秋」にふさわしいイベントに100名以上が来場しました。芸術というもので子供から大人まで世代をこえて一緒に盛り上がるのは素晴らしいと改めて実感しました。

今月5日にはべっぴんマーケットが開催されます。今回はNTT東日本にも参加して頂いたり、和田町の活動はどんどん周囲を巻き込んで盛り上がっています。

今後の活動に乞うご期待を!



次回の協議会は11月18日(金)20時より和田西部町内会館にて行われます。